WellGo セキュリティホワイトペーパー

1.8 版

株式会社 WellGo

1　利用者との責任分界点

株式会社 WellGo の責任

株式会社 WellGo は、以下のセキュリティ対策を実施します。

- WellGo アプリケーションのセキュリティ対策
- WellGo アプリケーションに保管されたお客様データの保護
- WellGo アプリケーションの提供に利用するミドルウェア、OS、その他インフラのセキュリティ対策

お客様の責任

お客様は、以下のセキュリティ対策を実施する必要があります。

- 各利用者に付与されたパスワードの適切な管理
- WellGo アカウントの適切な管理（登録、削除、組織管理者権限の付与など）

2　データ保管場所

- お客様からお預かりしたデータは、AWS の東京リージョンおよび、大阪リージョンに保管されます。

3　データの削除

- WellGo 利用に関する契約が終了した場合、契約終了から 90 日以内に、お客様からお預かりしたデータは完全に消去されます。(利用者ログなどの分離不可能な情報を除く)

4　ラベル付け機能

権限ラベル機能

- お客様は、ユーザを WellGo が用意した権限グループに追加することが可能です。

【操作手順】

1. 設定→アクセス権設定を開く
2. 対象ユーザの事業所を選択する
3. 新規作成若しくは編集にて編集画面を開く
4. 対象の社員番号または部署名を入力する
5. 各種付与する権限ラベルを選択して保存する

チーム機能

- お客様は、チームを作成したり、所属したりすることが可能です。

【操作手順】

1. チーム作成者はチームメニューからチーム作成を行う
2. チーム参加者はチーム一覧から参加したいチームを選択し、参加申し込みを行う
3. チーム作成者は参加者の申請に承認を行う

5　利用者登録および削除

- お客様は、契約の範囲内において、いつでも自由にユーザの登録・削除を行うことが可能です。

【操作手順】

1. 会社または健保の担当者は作成するユーザデータを、WellGo のアップロードツールにてアップロードを行う
2. データにユーザの所属または資格の有効期限を持たせることで、アカウントの追加削除を同時に行うことができる
3. 各ユーザは上記データの情報に基づいて新規登録画面からメールアドレスおよびパスワードを登録することで利用開始することができる（詳細は下記７章を参照）
4. ユーザの削除については上記担当者にて一括で行う

6　アクセス権の管理

- お客様は、登録したユーザの権限を、自由に切り替えることが出来ます。組織管理者権限を付与することで、各種機能の管理画面にアクセスすることが可能です。

【操作手順】

1. 設定→アクセス権設定を開く
2. 対象ユーザの事業所を選択する
3. 新規作成若しくは編集にて編集画面を開く
4. 対象の社員番号または部署名を入力する
5. 各種付与する権限ラベルを選択して保存する

7　パスワードの設定方法

契約企業/健保の従業員、被保険者、被扶養者は、ユーザしか知り得ない情報を入力することで、新規ユーザの登録と初期パスワード設定をすることができます。

【操作手順】

1. ログイン画面の「はじめてログインされる方は、こちらからアカウント登録をお願いします」のリンクをクリック
2. 個人属性データ検索のため、保険証記号、保険証番号、続柄、性別、生年月に加え、ログインに利

用するメールアドレス、パスワードを登録する

3. 登録したメールアドレスに確認メールが送信されるので、メールに書かれているリンクをクリックすることで、アカウントが有効になり利用開始することができる

- ユーザはパスワードを忘れた場合、自らパスワードの再設定を行うことが可能です。

【操作手順】

1. ログイン画面の「パスワードを忘れた方」のリンクをクリックする
2. パスワード再設定画面が開くので、登録したメールアドレスを入力して送信する
3. 登録メールアドレスに再設定画面のリンクが送信されれる
4. ユーザはリンクをクリックし、新しいパスワードを登録する

8 暗号化の状況

全般

- 利用者の個人情報は仮名化し、SHA256 でハッシュ化した情報のみデータベースに保管する。個人情報自体は保持しません。
- 仮名化範囲外の情報(属性情報など)は AES128 で暗号化された状態でデータベースに保管されます。
- お客様のメールアドレスは、暗号化されずに、適切なアクセス権のもとで保管されます。但し、パスワードは、SHA512 でハッシュされた状態で、データベースに保管されます。
- お客様の端末と、システムとの間のインターネット通信は、SSL/TLS 通信によって暗号化されます。

9 変更管理

- サービスのバージョンアップ情報を始めとした、各種の変更に関する情報は、ログイン後のお知らせ欄にて閲覧することが可能です。
- また、サービスの大規模なバージョンアップが実施される場合、WellGo サポート担当から、契約各社または健保のご担当者様にメールにてご連絡いたします。

10 手順書の提供

- お客様が利用できる手順書は、下記リンク先より閲覧することが可能です。
  - ○ FAQ https://wellgo.jp/faq

11 バックアップの状況

全般

- データベースに保管される、お客様の各種情報（メールアドレス、発令、勤怠、健診、レセプト、ライフログ、その他ユーザ利用データなど）は、日次でバックアップを取得しています。バックアップは、7 世代分保管されます。
- 但し、お客様からのバックアップデータの復元等に関する要望は、承っておりません。

12 ログのクロックに関する情報

- WellGo サービス内で提供されるログは、タイムゾーン JST(UTC+9)で提供されます。
- ログの時間は、各サーバが chrony にて AWS が提供する NTP サーバを参照して同期しています。

13 脆弱性管理に関する情報

- WellGo 開発チームは、システムで利用している OS、ミドルウェア等に関する脆弱性情報を、定期的に収集しています。
- システムで利用しているコンポーネントに対する脆弱性パッチが公開された場合は、テスト環境での検証を経た後、速やかに適用されます。
- 各サーバの OS、ミドルウェアの最新パッケージ適用は月に 1 度程度の頻度で実施しています。
- Ruby on Rails、Python のプラグインバージョンについては重大な脆弱性が発見された場合を除き、開発チームの判断にて適切なタイミングで継続的に最新版へのアップデートを行っています。
- 上記の定期的なパッチ適用/アップデート以外の緊急パッチ適用の判断は、定期的な情報収集で得られた脆弱性情報の重要性などから行っています。

14 開発におけるセキュリティ情報

- WellGo システムの開発には、主に Ruby On Rails が用いられています。開発は Rails セキュリティガイド[1]および、社内で定められたコーディング規約に従って実施されます。

15 インシデント発生時の対応

- WellGo の責任範囲において、お客様に大きな影響を与えるセキュリティインシデント(データの消失、長時間のシステム停止、情報漏洩等）が発生した場合は、インシデント発生してから 24 時間以内を

[1] https://railsguides.jp/security.html

目標に、WellGo 利用契約時にご提供頂いた組織管理者のメールもしくは電話に連絡します。

- ただし、ユーザの誤操作によるデータの消失に関しては利用者側の責任とします。
- 情報セキュリティインシデントに関する問合せは、本セキュリティホワイトペーパー末尾の「WellGo サポート担当」窓口より受け付けています。

16 お客様データの保護及び第三者提供について

- お客様から預かったデータを適切に保護することは、株式会社 WellGo の責任です。ログデータを含むお客様データは、不正なアクセスや改ざんを防ぐため、WellGo 開発チームの一部の人間しかアクセスできない、限られたアクセス権のもとで保管されます。
- 但し、裁判所からの証拠提出命令など、法的に認められた形でお客様のデータの提供を要請された場合、株式会社 WellGo、お客様の許可なく、必要最小限の範囲で、お客様情報を外部に提供する可能性があります。
- ログの保管場所は、退避前は AWS の EFS、退避後は会社所有の HDD に保管し、HDD は施錠管理しています。
- データの保存期間は、RDS、EFS、HDD 内のすべての情報を永久保管しています。
- AWS 内で利用されたストレージデバイスなどの装置の処分に関しては AWS の廃棄プロセスに従っています。
- 会社所有の HDD や業務利用ノート PC の HDD の処分に関しても、AWS の廃棄プロセスと同様のプロセスに従い処分します。

17 適用法令

- お客様と株式会社 WellGo との間の契約は、日本法に基づいて解釈されるものとします。

18 認証

- 株式会社 WellGo は、ISMS 認証及び ISMS クラウドセキュリティ認証を以下の通り取得しています。

ISMS 認証について	
初回登録日	2020 年 4 月 23 日
審査登録機関	SGS ジャパン株式会社
認証基準	ISO/IEC 27001:2013 (JIS Q 27001:2014)
審査登録証	JP20/080611
登録範囲	・コラボヘルスをサポートするプラットフォームの企画・開発・運営

ISMS クラウドセキュリティ認証について	
初回登録日	2020 年 4 月 23 日
審査登録機関	SGS ジャパン株式会社
認証基準	JIP-ISMS517-1.0（ISO/IEC 27017:2015）
審査登録証	JP20/080610
登録範囲	・クラウドサービスプロバイダ: クラウドコラボヘルスプラットフォーム「WellGo」サービスの提供(SaaS) ・クラウドサービスカスタマ: 「WellGo」サービス提供に係る アマゾンウェブサービス(AWS)の利用(IaaS)

19 外部クラウドサービスの利用

- WellGo では、次に示す機能を運用するために、外部のクラウドサービスを利用しています。
- 尚、WellGo サービスにおいて、個人情報の取り扱いにおける下請負者の使用はありません。

クラウドサービス	機能	運営会社	情報
AWS	インフラ構築,運用	Amazon	個人名,メールアドレス,PDF ファイル 等
G Suite	メール、問い合わせ対応	Google	個人名,会社名,お問い合わせ内容 等
giftee	ポイント交換	ギフティ	
セールスフォース	顧客管理	株式会社セールスフォース・ジャパン	顧客名，担当者名，連絡先 等
Notion	顧客管理	Notion Labs Inc.	顧客名，担当者名，連絡先 等

改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
1.0	2020/01/24	初版発行
1.1	2020/03/18	ストレージデバイスの処分に関する記述を追加
1.2	2020/03/26	インシデント発生から連絡までの目標時間を 24 時間に短縮
1.3	2020/04/28	ISMS 認証及び ISMS クラウドセキュリティ認証を取得済に変更
1.4	2021/03/02	認証に関する説明文を修正及び仮名化の表現の統一
1.5	2022/08/08	外部クラウドサービスの利用状況を更新
1.6	2022/09/30	個人情報の取り扱いにおける下請負者について追記
1.7	2023/02/01	データの保管場所に AWS 大阪リージョンを追加
1.8	2023/09/08	外部クラウドサービスの利用状況を更新

この資料に関するお問い合わせ

株式会社 WellGo

WellGo サポート担当

TEL: 03-6661-1191　　受付時間: 平日午前 9 時～午後 5 時 30 分まで

Email： info@wellgo.jp